様式３（2015.06改）

作成日　平成28年12月22日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373000534
事業所名	グループホーム　メナージュかずえ

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	法人内に地域包括支援センターを置き、地域に暮らすことの難しい住人を家族、民生委員、ホーム職員等と連携して適切な対応策を話し合っている。 職場体験、研修に地域の生徒、学生を受け入れている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	偶数月開催の運営推進会議には、利用者、家族、地域、行政の参加を得ている。 ホームの年度目標を会議に公表し、毎回進捗を報告の上参加者の意見を確認している。 会議メンバーはホーム運営に関わり、親身に意見を表している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	地域包括支援センター主導の「地域包括ケア会議」に職員が参加し、行政、地域と交流、協力する関係を築いている。 地域の暮らしの難しい状態の住人の支援にも、行政と連携して適切に支援している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	毎月、家族の交流会を開催し、利用者、家族のおやつ作り、お茶会を催し、和やかな雰囲気の中で意見を聞き取っている。 利用者の意向を日々意識し、把握の上で実践に反映するよう取り組んでいる。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	○	○	○			